

大阪府生活協同組合連合会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内
tel.06-6762-7220 fax.06-6762-7296
URL : <http://osaka-union.coop/>

会報

KAI-HOU

No.365
2023.7.18



第62回通常総会

[開催報告]	2022年度第7回・8回理事会	1
[開催報告]	第62回通常総会	4
[開催報告]	OCoNoMi おおさか2023年国際協同組合デー記念講演会	10
[開催報告]	OCoNoMi おおさか2023年度委員会	10
[連載]	「サラダボウル～ひとりひとりが輝いて」	11
[スケジュール]		13

大阪府生協連 2022年度第7回理事会開催報告

開催概要

- I. 日 時 2023年5月18日(木)
15時10分～16時35分
- II. 場 所 大阪府社会福祉会館5階505
- III. 出席者
- (1) 理事（総数24名中、20名出席、4名欠席）
 - (2) 監事（総数3名中、1名出席、2名欠席）
 - (3) 陪席（1名出席）
- IV. 議長 タン会長理事
- V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 会員の合併の件

小山事務局長より、ヘルスコープおおさかを存続生協として、医療生協かわち野生協、なにわ保健生協、ほくせつ医療生協、よどがわ保健生協の5生協が合併（2023年4月1日）し、医療福祉生活協同組合おおさかに名称変更した旨報告がされた。

討議の結果、全員異議なく承認し、当該生協から提出された合併届（医療福祉生協おおさか）及び脱退届（医療生協かわち野生協、なにわ保健生協、ほくせつ医療生協、よどがわ保健生協）を受理した。

なお、谷川特定監事より補足報告がされた。

2 第62回通常総会の件

- (1) 2022年度活動報告・2023年度方針について
小山事務局長より、2022年度活動報告及び2023年度方針について、提案がされた。
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。
- (2) 2022年度決算について
中村専務理事より、2022年度決算及び剰余金処分案について提案がされた。
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。
- (3) 監事監査報告について
谷川特定監事より、2022年度の理事の職務の執行に関する監事監査の結果について、監査報告書を以って通知がされた。
全員異議なく承認された。
- (4) 2023年度予算・役員報酬総額について

中村専務理事より、2023年度予算案、管理費及び諸経費明細、役員報酬の設定について提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

なお、大学生協の2023年度府連会費の取り扱いについて、勝山副会長理事より「全国大学生協の状況」、後藤常任理事、森本理事、柴橋副会長理事より「自生協の状況等」について報告がされた。大内理事、松岡常任理事、中谷常任理事、平尾常任理事より「大学生協の2023年度会費の減免を支持する」意見があった。

この件について、次回理事会で審議し総会に諮ることが承認された。

- (5) 役員補充選任（理事5名、監事1名）について
中村専務理事より、人事委員会および理事推薦委員会、監事推薦委員会、監事会での討議を踏まえ、役員補充選任（理事5名、監事1名）議案について提案がされた。
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。
- (6) 総会運営について
小山事務局長より、総会運営等について、総会役員、当日のスケジュール、理事会・総会会場の変更案、議事日程予定について提案がされた。
また、代議員から選出する総会役員については第8回理事会で提案する旨報告がされた。
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

3 大阪府生協連理事・監事研修（福島県視察）実施の件

小山事務局長より、大阪府生協連の理事、監事（2023年度体制）を参加対象とする福島県視察の実施について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

4 理事・監事研修会開催企画の件

小山事務局長より、理事・監事研修会の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

5 社会福祉問題研修会開催企画の件

小山事務局長より、社会福祉問題研修会の開催企画について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

6 他団体の通常総会における代議員等の選出の件

小山事務局長より、日本生活協同組合連合会第73回通常総会代議員、消費者支援機構関西2023年度通常総会表決権行使者について、中村専務理事とする旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

7 行政審議会等及び他団体役員等の推薦の件

小山事務局長より、豊中市、消費者支援機構関西、地球環境市民会議、消費者ネット関西、日本生活協同組合連合会からの要請を受け、審議会等委員および役員等の推薦について提案がされた。

討議の結果、全員異議なく承認された。

- 豊中エコショップ審査員
コープこうべ大阪北地区本部長
高井 得雄さん（重任）
- 消費者支援機構関西理事
専務理事 中村 夏美（重任）
- 地球環境市民会議監事
専務理事 中村 夏美（重任）
- 消費者ネット関西評議員
専務理事 中村 夏美（重任）
- 日本生活協同組合連合会 関西地連運営委員会委員
坂井 勝恵さん（大阪いずみ市民生活協同組合理事）
永岡 志朗さん（生活協同組合おおさかパルコープ 常務理事）
貫 恒夫さん（大阪よどがわ市民生活協同組合 理事長）
中村 夏美

報告事項

【大阪府生協連】

1. ユニヴ・ライフ株式会社との保険契約について
2. 東日本大震災被災地視察研修
3. 各委員会
 - (1) 組織活動委員会
 - (2) 生協大会実行委員会
 - (3) ジェンダーフォーラム協議会
 - (4) 文楽・コンサート実行委員会
 - (5) 健康チャレンジ実行委員会

【日本生協連、他生協等】

4. 日本生協連総会議案検討会議
5. 日本生協連関西地連運営委員会

【会員及び友誼団体等】

6. 消費者支援機構関西（KC's）
7. なにわの消費者団体連絡会
8. 全大阪消費者団体連絡会
9. OCoNoMi おおさか
10. 避難者支援団体等連絡協議会（ホッとネット おおさか）

【行政等】

11. 大阪府食の安全安心推進協議会

大阪府生協連 2022年度第8回理事会開催報告

開催概要

- I. 日時 2023年6月22日(木) 10時30分～11時
II. 場所 都シティ大阪天王寺 5階 高取の間
III. 出席者
(1) 理事（総数24名中、23名出席、1名欠席）
(2) 監事（総数3名中、2名出席、1名欠席）
(3) 陪席（1名出席）
IV. 議長 タン会長理事
V. 議事の経過と要領とその結果

審議事項

1 第62回通常総会の件

小山事務局長より、代議員の出席予定状況、総会役員の理事会からの推薦者、当日運営について提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

2 2023年度会費額確定の件

小山事務局長より、2023年度の会費について、大学生協は免除し、その他会員生協の会費額は、会員規約に基づき算出し、2023年度会費額について提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

3 大学生協への食の支援第7弾実施の件

中村専務理事より、大学生協への食の支援第7弾について提案がされた。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、藤井常任理事より補足があった。

4 一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団（ドーン財団）からの要請の件

小山事務局長より、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団（ドーン財団）からの要請を受け、同財団が進める女性支援事業を支持し、はなみずき募金に5万円寄附すること、会員生協に女性支援事業への協力を呼び掛ける旨提案された。

討議の結果、提案の通り、全員異議なく承認された。

報告事項

報告事項

【大阪府生協連】

1. 大学生食の支援関連企画
2. 委員会報告
 - (1) ジェンダーフォーラム協議会
 - (2) 健康チャレンジ実行委員会

【日本生協連、他生協等】

3. 日本生協連第73回通常総会

【会員及び友誼団体等】

4. 消費者支援機構関西（KC's）
5. なにわの消費者団体連絡会
6. 全大阪消費者団体連絡会
7. 地球環境市民会議（CASA）
8. 消費者ネット関西
9. 大阪みどりのトラスト協会
10. OCoNoMi おおさか

【行政等】

11. 大阪府2023年度生協検査日程
12. WFP ウォーク・ザ・ワールド大阪2023
13. 農に親しむライフスタイル大阪府民会議

第62回通常総会を開催しました

6月22日（木）、第62回通常総会を、4年ぶりにコロナ禍前の会場「都シティ大阪天王寺」にて開催しました。

定刻の午前11時30分、司会の羽多野常任理事から、代議員定数33名に対し、本人出席19名、書面出席14名の総会成立要件を満たしていることを報告し、開会を宣言しました。

続いて、議長を、理事会から推薦したおおさかパルコープ 近藤代議員とすることが拍手で承認されました。

近藤議長は、議事運営委員、資格審査委員の選任を諮り、書記を指名しました。

続いて、近藤議長は、ご来賓の三和理恵子様（大阪府府民文化部男女参画・府民協働課長）、村上毅様（日本生活協同組合連合会関西地連事務局長）をご紹介し、三和様からご祝辞を頂戴しました。

ご来賓が退席された後、議事運営委員会から議事進行が提案され、承認されました。

今総会では、4つの議案が提案されており、中村専務理事より、一括して提案しました。

谷川特定監事から監事監査の報告がされた後、4名の代議員から発言がありました。

資格審査委員から

採決の結果、全ての議案が賛成多数で可決承認されました。

ご出席いただいた会員生協代議員の皆様、ご来賓の皆様、また、メッセージをいただきました各生協・連合会、諸団体の皆様、御礼申し上げます。



議長 おおさかパルコープ 近藤代議員



開会挨拶 タン会長理事



ご来賓ご祝辞 大阪府 三和課長



議案提案



討議 4名から発言いただきました



議案採決

【第62回通常総会開会のご挨拶】

みなさんこんにちは。大阪府生協連のタン ミッシェルです。

本日は、大変お忙しいところ、第62回通常総会に、ご臨席下さいました、ご来賓の皆様、そして、会員生協 代議員の皆様、誠にありがとうございます。コロナ禍の状況も変化し、さまざまな規制も緩和されたこともあって、今年度の総会は、急な会場の変更となりましたが、ひさしぶりに、ホテルで開催するにいたりました。

コロナによる、くらしの変化は、生協の事業や活動に大きな影響を及ぼしました。少しずつコロナ禍前に、戻りつつあるものの、まだ厳しい事業環境となっている会員生協もごさいます。最近、3年ぶりに会員生協の総代会に出席させていただき、皆さんのSDGsへの取り組みは、ますます進んでいるという印象を受けました。生協の日々の活動がいかにSDGsの実現に貢献しているかということに改めて実感しました。

ご存じのように、2015年9月に国連でSDGsが国際目標として採択されてから、約8年が経過しています。中間の年である今年の時点で、さまざまなデータによると、世界各国のSDGsの達成は遅れている状況があり、2030年までに達成するには取り組みをスピードアップする必要があると指摘されています。状況は非常に厳しいです。

日本の状況について、国連の連携機関が発行した2022年版のSDGsレポートによると、SDGsの達成度は163ヶ国中19位でした。2021年の18位より後退しています。ジェンダー、プラスチック、気候変動など、複数の分野において、目標達成には主要な課題（英語で major challenges）が残されていると評価されています。今後、これまでの成果を保持しつつ、ステークホルダーである政府、自治体、企業、各種団体、個人は、遅れている目標達成に向けて具体的な取り組みや意識変革を行うことが不可欠です。世界の温室効果ガス排出量及びプラスチック排出量で、5番目に多く、またプラスチックの輸出量でも2番目に多い国として、日本の責任は重大です。

私たち消費者としてできることは、より関心をもって、問題解決の一翼を担うためにもっと、具体的な行動を起こすことです。そのために、消費者には正確でわかりやすい情報提供が必要です。これは消費者の知る権利でもあります。しかし、現在はその権利が十分に実現されているかどうか、疑問を感じます。例えば、2022年のアメリカのイェール大学が実施した各国の世論調査では、「あなたは日常生活（テレビ、新聞、ソーシャルメディア、友人や家族との会話など）で気候変動についてどのくらいの頻度で耳にしますか？」という質問に対して、日本人が週に1回程度気候変動について耳にする割合が21%であるのに対し、SDGs達成度ランキング1位のフィンランドでは64%、日本よりSDGsランキングが低いオーストラリアでも55%という結果が示されました。

現在の状況において、消費者に近い生協が、消費者に対して環境問題の啓発や学習を行うことと、(リデュース/リユース/リサイクル)の3R、エシカル消費、カーボンフットプリント追跡といった取り組みを消費者と一緒に推進することは、ますます重要で緊急なものとなっています。SDGsの17の目標・169のターゲットの達成期限まで、あと7年しかありません。生協の得意な人と人をつなぐ力を一層発揮し、誰一人取り残さず、暮らしやすい、そしてその前提となっている持続可能な地球の実現に向けて頑張っていきましょう。

今後とも、大阪府生協連への、ご協力をお願いしまして、開会のご挨拶とさせていただきます。本日は、ありがとうございます。

【第62回通常総会開催概要】

- [日 時] 2023年6月22日(木) 11時30分～12時30分
- [場 所] 都シティ大阪天王寺 5階 信貴の間
- [出席状況] 代議員：33名（定数33名）
本人出席19名、書面出席14名
- [ご 来 賓] 三和 利恵子 様（大阪府府民文化部 男女参画・府民協働課長）
村上 毅 様 （日本生活協同組合連合会関西地連事務局長）
- [議 案] 第1号議案 2022年度活動報告・決算報告・剰余金処分案承認の件
第2号議案 2023年度活動方針・予算案承認及び役員報酬の設定の件
第3号議案 役員補充選任の件
第4号議案 議案決議効力発生の件
- [総会役員等] 議長 近藤 真澄 代議員（おおさかパルコープ）
議事運営委員 平尾 斎次 常任理事
十川 仁宣 代議員（大阪教育大学生協）
資格審査委員 小寺 峰志 代議員（けいはん医療生協）
書記 小山 正人 府連事務局
- [議案提案] 第1～4号議案一括 中村 夏美 専務理事
監査報告 谷川 英子 特定監事
- [発 言 者] 4名より発言
山田 竜治 代議員（医療福祉生協おおさか）
「5つの医療生協が合併した医療福祉生協おおさかについて」
花田 尚実 代議員（大阪いずみ市民生協）
「大阪いずみ市民生協の“つながりのあるまちづくり”について」
前田 喜史 代議員（大阪経済大学生協同組合）
「大学生協の事業状況について」
秋田 直人 代議員（全大阪労働者共済生協）
「こくみん共済coop大阪推進本部のDX、防災・減災、7才の交通安全プロジェクトの取り組みについて」
- [審議結果] 全議案とも原案通り賛成多数で可決承認されました。

【2023年度理事・監事】

代表理事・会長理事	タン	ミッシェル	(員外)
副会長理事	柴橋	圭介	関西大学生生活協同組合 理事長
副会長理事	勝山	暢夫	大阪いずみ市民生活協同組合 理事長
代表理事・専務理事	中村	夏美	員外(常勤)
常任理事	石原	淳	生活協同組合コープこうべ 常務理事
常任理事	後藤	高宏	近畿大学生生活協同組合・大阪樟蔭女子大学生生活協同組合・阪南大学生生活協同組合 専務理事
常任理事	羽多野	宏子	北大阪医療生活協同組合 専務理事
常任理事	平尾	斎次	全大阪労働者共済生活協同組合 専務理事
常任理事	藤井	貴浩	大阪公立大学生生活協同組合 専務理事
常任理事	松岡	賢司	生活協同組合おおさかパルコープ 常務理事
理事	今口	朋	大阪みなみ医療福祉生活協同組合 専務理事
理事	金澤	治	日鉄大阪生活協同組合 理事長
理事	木村	準司	大阪きづがわ医療福祉生活協同組合 専務理事
理事	桐田	剛至	生活協同組合エスコープ大阪 常務理事
理事	久保	幸雄	大阪いずみ市民生活協同組合 専務理事
理事	近藤	真澄	生活協同組合おおさかパルコープ 理事
理事	立花	紀子	生活クラブ生活協同組合大阪 常任理事
理事	谷川	英子	医療福祉生活協同組合おおさか 専務理事
理事	西田	紀子	生活協同組合コープこうべ 理事
理事	貫	恒夫	大阪よどがわ市民生活協同組合 理事長
理事	藤井	優	生活協同組合コープ自然派おおさか 専務理事
理事	松田	忍	大阪学校生活協同組合 理事兼事務局長
理事	森本	秀友	関西大学生生活協同組合 専務理事
理事	吉川	佐和子	大阪いずみ市民生活協同組合 理事
特定監事	木下	高志	大阪大学生生活協同組合 専務理事
監事	小寺	峰志	けいはん医療生活協同組合 専務理事
監事	山口	雄司	泉南生活協同組合 常務理事

【退任役員】

常任理事	中谷	清	医療福祉生活協同組合おおさか 副理事長
理事	秋山	也寸子	生活協同組合コープこうべ 前理事
理事	飯田	容子	生活協同組合おおさかパルコープ 前理事
理事	大内	淳次	生活協同組合エスコープ大阪 前常務理事
理事	若江	陽子	生活クラブ生活協同組合大阪 前常任理事
特定監事	谷川	英子	医療福祉生活協同組合おおさか 専務理事

【補充で新任された理事、監事のご挨拶】

〈理事 5 名〉



桐田 剛至

(生活協同組合エスコープ大阪)
常務理事

この度、大阪府生活協同組合連合会第62回通常総会で理事に就任いたしました、生活協同組合エスコープ大阪の桐田剛至です。

さて、3年続いた新型コロナウイルス感染症は普段の生活に戻りつつある一方で経済的な格差や社会的な孤立の問題、そして人と人との関係の希薄化が進みました。またロシアによるウクライナへの侵攻ではグローバル経済に大きな影響を与え、様々な物が値上がりし、物価高騰の状況が今後も続くことが懸念されます。

私たちの暮らしに大きく影響がでていの中で、これらの問題や各地域での課題解決に向けて、生活協同組合の役割を發揮できるように皆様と共に取り組んでいきたいと思っています。微力ではございますが精一杯頑張りますので今後ともよろしくをお願いいたします。



近藤 真澄

(生活協同組合おおさかパルコープ)
理事

この度、大阪府生協連第62回通常総会において理事に就任いたしました。おおさかパルコープの近藤と申します。

パルコープの組合員活動は組織を改革し平和とよりよい暮らしをめざし、さらに地域社会に目を向けつなごうの力でくらしやまちづくりの活動をすすめます。2年間大阪府生協連の組織活動委員会に委員として参加し、他の購買生協や医療生協と一緒に「担い手探し」の交流や日頃の活動交流を通じ、生協間のつながりの力に感動しました。

大阪府生協連の理事として連帯と協同からできる平和とよりよいくらしの実現に尽力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願い致します。



立花 紀子

(生活クラブ生活協同組合大阪)
常任理事

この度は大阪府連通常総会において理事に就任いたしました、生活クラブ生協大阪の立花紀子と申します。

現在、福祉担当常任理事として、誰もが安心して暮らしていける地域づくりを目指し日々活動しています。子育て支援や、共済推進など、困ったときはお互いさまをテーマにたすけあいの輪を拡げています。

今回の就任を機に皆さまと活動や交流を通じて色々学びたいと思っています。

消費者に近い協同組合を目指して少しでもお役に立てるよう微力ではありますが、努めてまいりますのでどうぞよろしくお願い致します。



谷川 英子
(医療福祉生活協同組合おおさか)
専務理事

この度、大阪府生協連第62回通常総会において理事の任を拝命しました医療福祉生協おおさかの谷川です。

医療福祉生協おおさかは2023年4月に大阪府下の5つの医療福祉生協が合併し誕生しました。「つなげる ひろげる 地域の“わ” 共につくるいのち輝く未来」の理念のもと多くの組合員とともに、いのちと人権をまもる医療介護事業と健康づくりに奮闘したいと思います。生協の仲間の皆様と連携を強め、平和を守る取り組みや気候変動や大規模災害への備えを行いながら、共に持続可能で多様性が尊重される社会の実現を目指したいと思います。微力ながら大阪府生協連の活動の一翼を担いたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。



西田 紀子
(生活協同組合コープこうべ)
理事

この度、大阪府生協連において理事をさせていただくことになりました、生活協同組合コープこうべの西田紀子です。

私は、阪神淡路大震災で被災して池田市に家族7人で引越してきました。

その後、自分の時間が出来たとき、コープ委員や総代としてたくさんの人とつながり、「安心して暮らし続けられる地域づくりをめざす生協」を応援し、活動に参加してまいりました。

これから起こるかもしれない自然災害にも、地域のさまざまな課題にも、きっと生協の活動が必要とされると思います。今後は、大阪府生協連の一員として少しでもお役に立てるように努力して参りますので、皆さまのご指導よろしくお願いいたします。

〈監事1名〉



小寺 峰志
(けいはん医療生活協同組合)
専務理事

この度、第62回通常総会において監事に就任いたしました、けいはん医療生活協同組合の小寺です。理事の業務執行状況を監査するという重大な任を務めさせていただき、ガバナンス強化の一翼を担っていきたいと思います。

地域においては様々な諸課題がありますが、「くらしの安心と持続可能な社会の実現」は、誰もが望んでいることです。そのような社会を創り上げていくためにも、生活協同組合が交流と連帯を強めていくことが課題突破のカギであり、生活協同組合の価値であると思います。

まだ経験も浅く微力ですが、皆様にご指導いただき少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。何卒宜しくお願い致します。

2023年国際協同組合デー記念講演会を開催しました

7月11日（火）に、国際協同組合デー（毎年7月第一土曜日）を記念し、大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会（OCoNoMi おおさか）で、「2023年国際協同組合デー記念講演会」を、近畿ろうきん肥後橋ビル12階メインホールで開催しました。



OCoNoMi おおさかの栗本会長（大阪府森林組合代表理事組合長）からのご挨拶で開会し、記念講演は、摂南大学農学部教授で、日本協同組合学会会長の北川太一さんから「持続可能な未来のために～非営利協同セクターの役割～」と題して、「1.『レイドロー報告』の警鐘～協同組合は独自の役割を果たしているのか？～」「2.協同組合が大切にしてきたこと～原則、綱領、労働者協同組合法～」「3.私たちは何をすべきか？～レイドロー報告の提起から考える～」についてお話いただきました。

生産や雇用・インフラなど組合員のくらしやなりわいをより良くする経済的な「事業」と、助けあいや環境保全など組合員がくらす地域社会を良くする「活動」の両輪が大切だと話されました。



北川教授の記念講演の後は、グループに分かれて、「自己紹介」「記念講演で一番印象に残ったこと」「所属組織の好きなどころ・魅力に感じるどころ」等について交流しました。

各グループから報告を受け、北川先生に講評していただきました。

2023年度委員会を開催

2023年国際協同組合デー記念講演会の開催前に、OCoNoMi おおさか2023年度委員会を開催し、「2022年度活動報告」「2023年度活動計画」「会長、副会長、監事」について確認しました。

会 長	栗本 修滋（大阪府森林組合 代表理事組合長）	重任
副会長	寺下 三郎（大阪府農業協同組合中央会 代表理事会長）	重任
副会長	宮崎 正（近畿労働金庫 常務執行役員／大阪地区本部長）	重任
副会長	タン ミッシェル（大阪府生活協同組合連合会 会長理事）	重任
監 事	高橋 弘幸（労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 関西事業本部 本部長）	重任

サラダボウル

～ひとりひとりが輝いて～

女性のエンパワメントのために ～ドーン財団の活動から～

一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団（ドーン財団）

理事・本部長 仁科あゆ美

皆さまには日ごろから当財団の活動に対し、ご理解いただき、格別なご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。当財団が取組んでいる女性の応援、エンパワメント活動についてご紹介します。

当財団は、行政、民間団体、地域、人をつなぐ中間支援機能を持ち、男女が対等な立場であらゆる分野に参加・参画できる社会づくりをめざす非営利法人（1994年設立）です。ドーンセンター（現・大阪府立男女共同参画・青少年センター）において、女性のための相談事業、情報ライブラリー運営、啓発講座事業、文化表現事業、一時保育事業、NPOとの協働事業などに取り組んできました。2010年、行財政改革により大阪府から自立。以降は、国の女性に対する暴力対策関連事業や自治体の男女共同参画関連の受託事業を担い、さまざまな独自事業を展開してきました。

被災地の相談事業にかかわって

東日本大震災後、当財団は、内閣府の事業で岩手県・宮城県・福島県の地元自治体と共同して、女性相談事業を立ち上げました。これは国による、初めての災害時における女性相談事業です。被災地では、女性に妻・母・嫁・娘等の役割がのしかかる中で家族等のことを優先、「私の我慢が足りない」「もっと大変な人がいる」と自分のことを後回しにしたり、他人に不安や悩みを話したりすることが難しい様子が見られました。一方で、男性も性別役割分業意識や家父長制が強い地域性においては、“男らしさ”や“頑張り”、“長”の役割を果たすことが求められたり、弱音を吐く環境がなかったり、非常時には、災害以前から存在する構造的な不平等、その根底にある男尊女卑的な考え方が増強することがわかりました。平時からジェンダー平等に向けて取り組む必要性を強く感じました。

米国のNGOに学ぶ

私は、2009年に全米5都市の女性支援を行うNGOを視察見学し、女性リーダーや活動を支える地域の企業・団体・人々に出会いました。全米に支部を持つ女性の就労支援を行う「Dress for Success」には、企業や働く女性から寄贈されたスーツや靴・鞆、化粧品等がショップのよ

うに並び、理美容専門学校の協力で髪型もチェンジできます。来所したシングルマザーはボランティアさんと話しながら就活の服選びをしていました。就職後のフォローアップとして、孤独・孤立を防ぐためのサポートグループも開催されていました。

米国のNGO活動で印象的だったのは、地域と一緒に女性の課題を共有し、賛同者を増やしながら、サポート・応援する体制、支援のネットワークを拡大していたことです。地元大阪でも実現したいなと思い帰国したことを今も覚えています。

「はなみずき募金」の開設

当財団の経営環境激変の中、理念を継承して組織を維持継続、「あれもこれも」はできません。そこで、受託事業を通して女性支援にかかるさまざまな施策と今の課題を把握しつつ、当財団のできる範囲で事業を絞り込んで取り組むことにしました。

現在、寄付金等を集めて「はなみずき募金」を開設しています。これは、「すべての女性が、自分の人生を主体的に選択し、納得の人生を実現できる社会をつくるための志（支）援金としてご活用いただきたい」との趣旨で、2008年に府内在住の女性から当財団に贈与された寄付金を基に設置した制度です。現在では、当趣旨に賛同くださいました企業の皆様からのご寄付も頂戴し、事業運営に活用させていただいています。

シングルマザーを応援する

米国のNGO活動にヒントを得て、2013年から当財団主催で「シングルマザーのためのはなみずきセミナー」を定期的開催、同じ立場の女性同士で語り合う場を提供、2015年からは、1年に1回「シングルマザーの応援フェスタ」を開催してきました。行政の制度やサービスでは届かないところを補えたらとの思いから、当事業では心のサポートや応援に注力し、必要に応じて関連情報や相談機関を提供しています。これまでには他地域で活躍するシングルマザーを講師として招いたり、海外のシングルマザーと会場をオンラインでつないでエールを送り合ったりしました。日ごろの頑張りを労い、安心かつリラックスした環境で思いを語り合い、過ごせるよう、また協力団体の皆さまに関わっていただくことで、応援の気持ちもご一緒にお渡しできるように心がけて運営しています。

大阪府生活協同組合連合会さまには、当事業の趣旨にご賛同・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。アロマハンドケアで癒し時間をお土産の生活用品・食品、衣類なども提供することができました。参加された方からは、「会場にたくさんの方が来ていると思った。私だけ苦しみ、悩んでいるわけではないと感じた」「孤独を感じているかもしれないけれど、応援してくださる人や企業がいることを実感した」「安心感は今までで一番ありました。初めての感覚です」「娘の世代の方々にケアしていただけて良かった」等の声が寄せられました。

2021年7月より、ドーンセンターには、「女性のためのコミュニティスペース（主催：大阪府、事業実施：ドーン事業共同体）」を開設しています。コロナ禍においては、女性を巡るさまざまな課題が顕在化しました。当スペースでは、予約なしで女性支援スタッフに気軽に不安や悩みを話すことができ、必要に応じて就活用スーツや生活物品も提供しています。<https://www.dawncenter.jp/community-space/>

女性のエンパワメントのために、地域の皆さまとご一緒に応援メッセージを送っていくことが大事なのだと思っています。今後とも引き続きのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

スケジュール

7月

- 5日(水) 第5回文楽・コンサート実行委員会
- 7日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 10日(月) 防災セミナー「災害への備え（大雨・土砂・高潮）」
- 11日(火) OCoNoMi おおさか2023年度委員会・国際協同組合デー記念講演会
- 12日(水) 第4回生協大会実行委員会
- 13日(木) 第1回大規模災害対策協議会
- 19日(水) 組合員活動交流会
- 19日(水) 第1回組織活動委員会
- 20日(木) 第1回理事会
- 21日(金) 近畿地区生協府県連協議会（福井）
- 23日(日) 夏休みファミリーコンサート
- 26日(水) 社会福祉問題研修会
- 27日(木) 関西地連第1回運営委員会・第1回県連活動推進会議
- 28日(金) 夏休み文楽鑑賞のつどい

8月

- 3日(木) 第2回ジェンダーフォーラム協議会（大阪大学D & I見学会）
- 4日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 18日(金) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 23日(水) 第1回理事・監事研修会
- 23日(水) 生協・行政合同会議（京都）
- 25日(金) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 30日(水) 第6回文楽・コンサート実行委員会

9月

- 1日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 3日(日) 大阪府生協連理事・監事研修“福島県視察”（～4日）
- 5日(火) OCoNoMi おおさか第19回幹事会
- 13日(水) 第2回組織活動委員会
- 14日(木) 第3回ジェンダーフォーラム協議会
- 15日(金) 消費者支援機構関西（KC's）常任理事会
- 20日(水) 第2回理事・監事研修会
- 20日(水) なにわの消費者団体連絡会幹事会
- 20日(水) 県連活動交流会
- 21日(木) 第2回大規模災害対策協議会
- 22日(金) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 28日(木) 関西地連第2回運営委員会